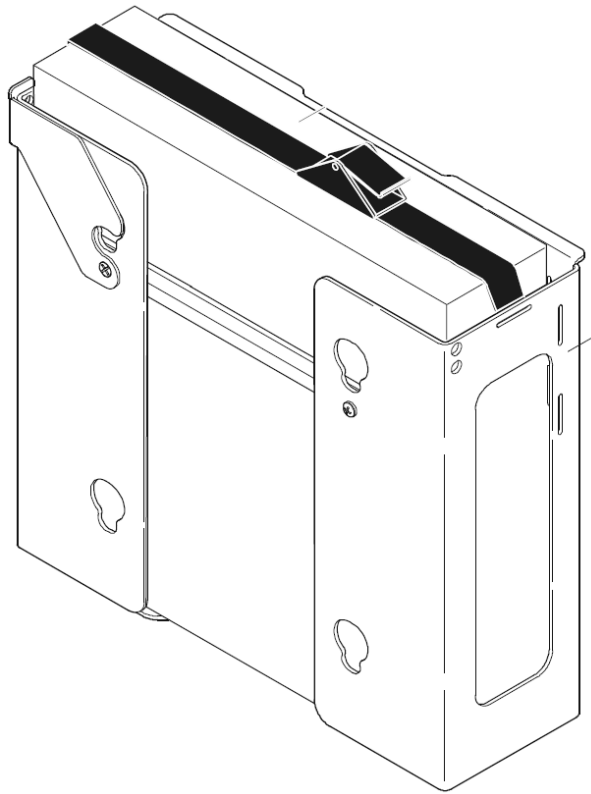


# 取扱説明書



## CPUアダプター

## 型番 MAC251



### MAC251 本体

(図で固定している箱状のものは収納例です)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

### 必ずお守りください。

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

### 販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため、取付場所の強度には機器本体含むディスプレイおよび金具類の合計重量の少なくとも5倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
- 作業は必ず2名以上で行ってください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確認に取り付けてください。

### 安全上のご注意

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重大な事故を負う可能性が想定される内容を示しています

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容あるいは物的損害の発生の可能性がある内容を示しています

- 警告：部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。
- 警告：取り付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。
- 警告：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。指をはさまないようにご注意ください。
- 警告：ディスプレイの取付作業を行うとき以外、ロック機構で確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。またケーブルの取付作業を行うときは、じゅうぶんにご注意ください。
- 注意：運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

## 設置の前に

### ■設置場所について



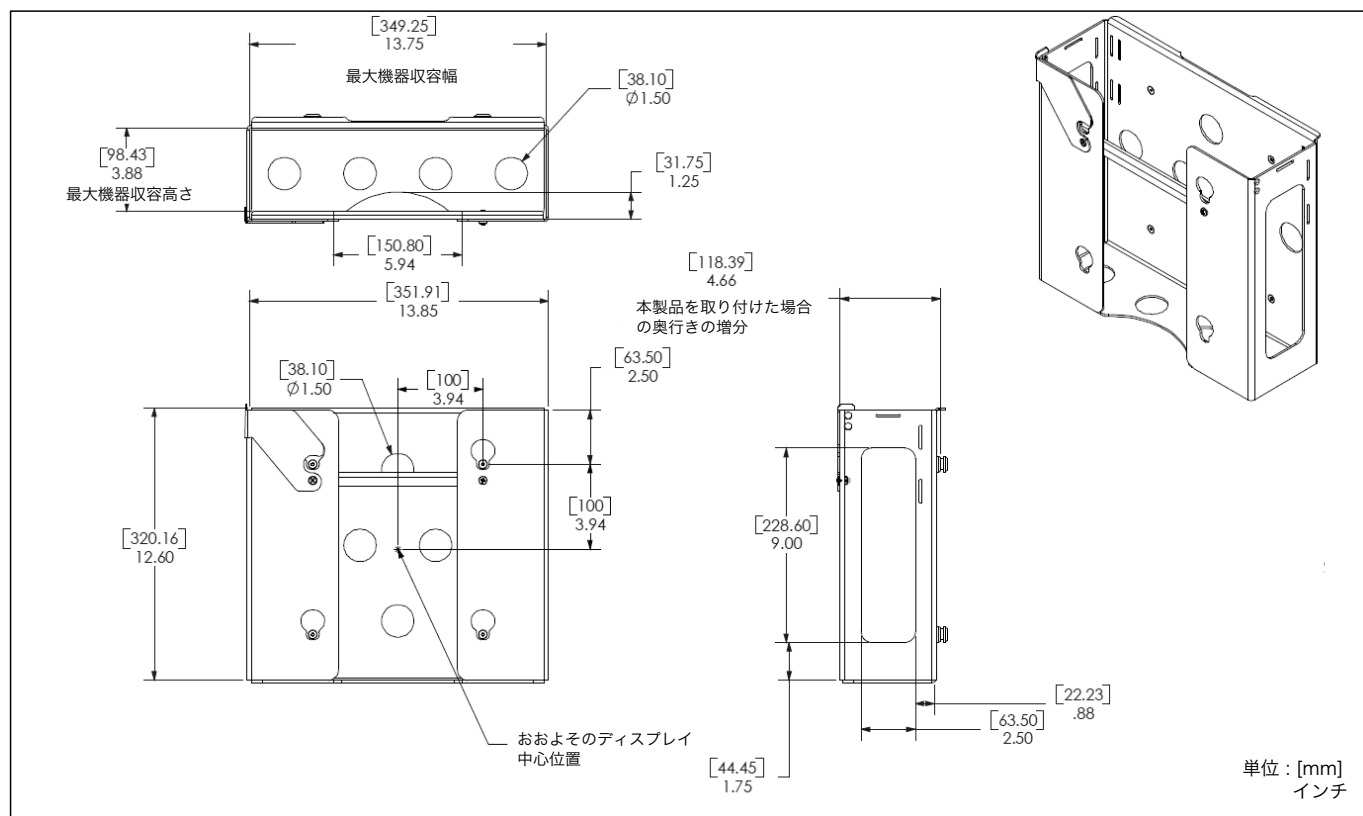
- 本製品とディスプレイを設置する構造物は、総合重量に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐えうる施工を行なってください。
- 設置の前に、ディスプレイと本製品を含めた取り付けユニットの総重量を確認のうえ、構造物の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行なってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な構造物への取付けは行なわないでください。幅木や受け木に直接固定しないでください。
- 開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、ケガの原因となります。
- コンクリートの壁面に取り付ける場合は、総重量に十分耐えるコンクリートアンカー類を使用してください。

**誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。**

### ■設置方法

1. 本取扱説明書の安全上の注意についてよくお読みのうえ、適切な取付場所を決めてください。
2. 設置する構造物に対応した取付金具（CHIEFオプション品）、適切で十分な強度を持ったものをご用意ください。
3. 本製品と組み合わせて設置するディスプレイマウント等は構造物の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
4. 本製品をディスプレイマウントやスタンドにしっかりと取付けてください。

■各寸法図



■ 収納できる機器重量と、組み合わせるディスプレイの重量について

※ 本製品と収容できる機器の総重量は組み合わせるディスプレイマウントまたはスタンドの耐荷重から、本製品の耐荷重を差し引いたもの18.2kg (40lbs)を超えないようにしてください。

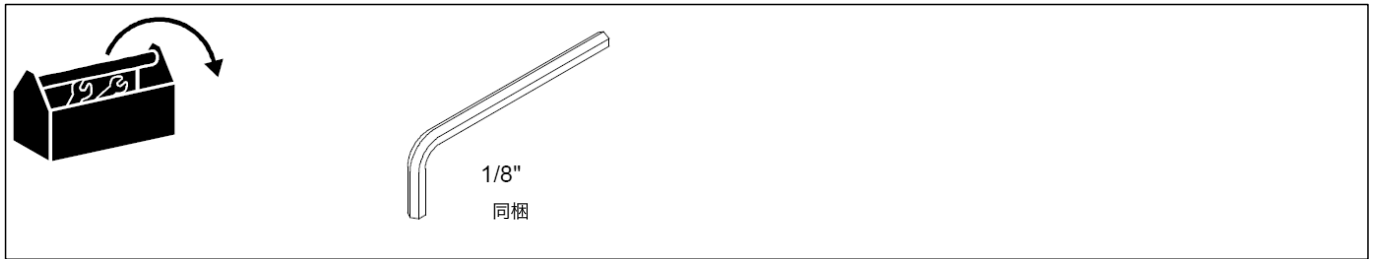
本製品の単体重量は5.3kgですので、機器重量は12.9kg以内としてください。

ディスプレイ重量 + MAC251に収納する機器重量 ≤ 51.3 kg ( 56.7-5.3 )  
かつ、機器収納重量が12.9kgを超えないこと

例 : MFC-USに40kgのディスプレイを取り付ける場合  
MFC-USの耐荷重 56.7kg - 40kg = 16.7kg  
16.7kg - 5.3kg = 11.4kg ...収容可能な機器重量の限度

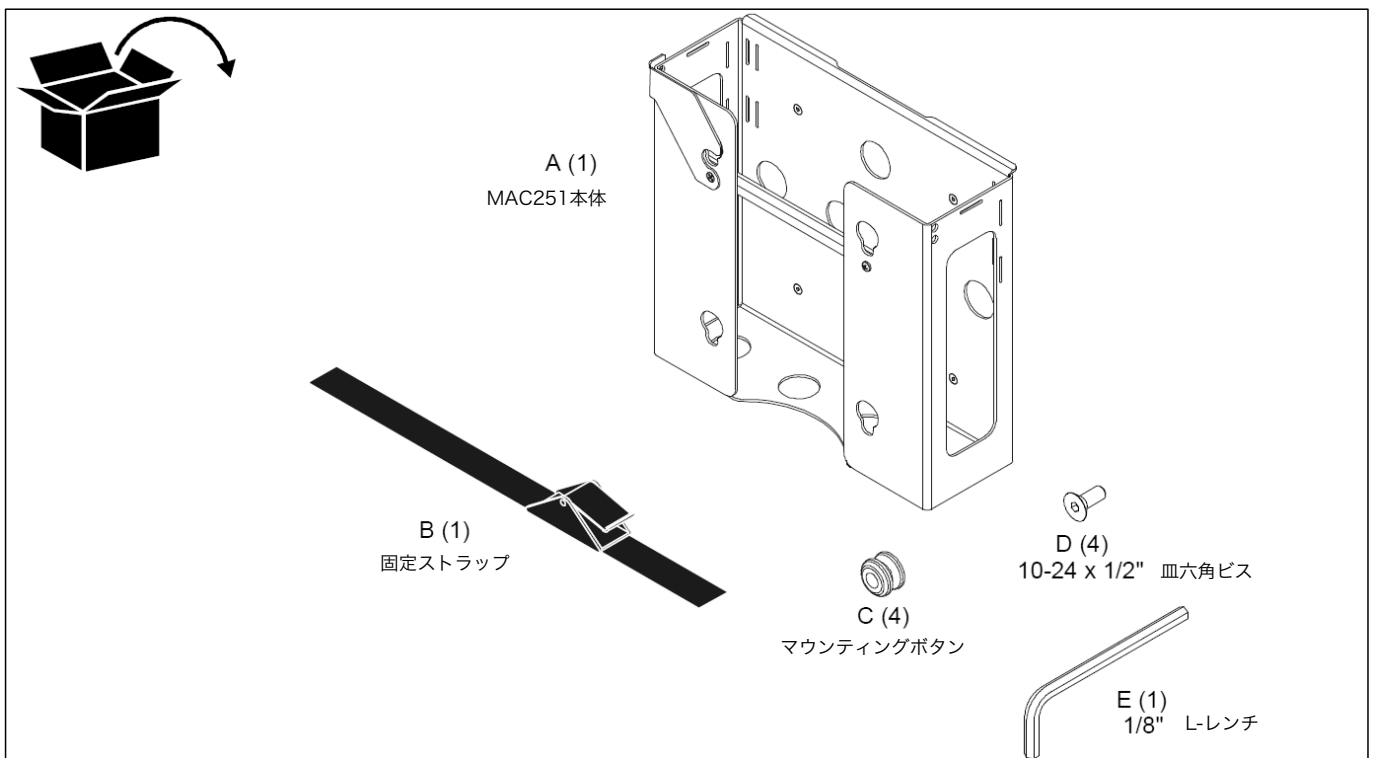
# 組立手順

## ■本体の組立に最低限準備いただく工具



・下記の内容物が全て同梱封入されているか、ご確認をお願いします。

## ■本製品の封入物

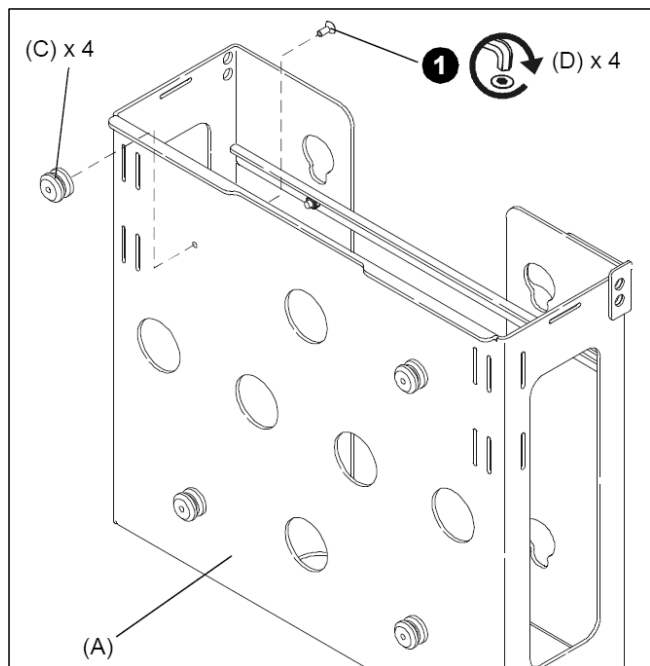


■本体部分の組立て

本製品は、MFCシリーズ、MF1シリーズと組み合わせて小型PCやセットトップボックスを収納することができるボックスです。

注 本製品自体をディスプレイブラケットとして使用したり、本製品のみでは使用できません。

1. まず、本製品と組み合わせる本体を組立ておいてください。



【図-1】

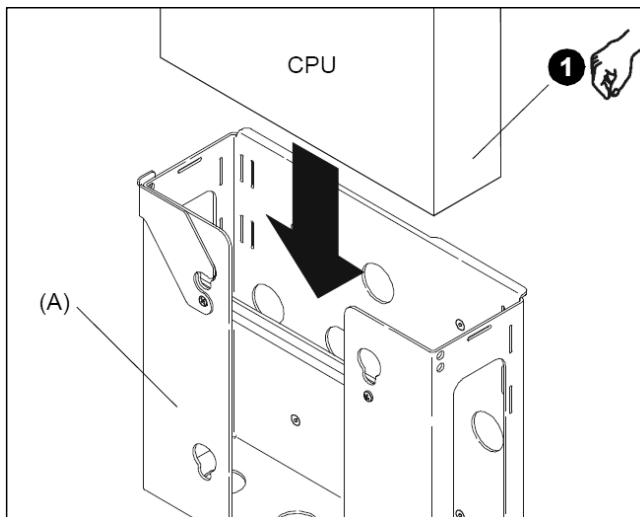
2. 図1のように同梱のL-レンチを使用して、(C) マウンティングボタンを (D) ビス で4箇所取り付けてください。

この、マウンティングボタンを取り付けた面が、スタンド本体に取り付く側になります。

■機器の収納と固定

3. マウンティングボタンが取り付けられたら、【図-2】のように、機器を収納してください。

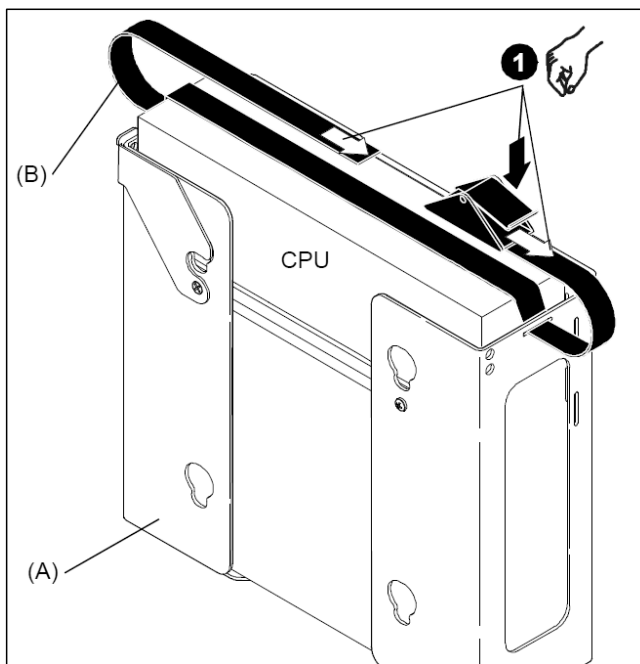
注 本製品はスチール製です、絶縁や振動対策が必要な場合は収納機器にあった適切な加工をしてください。



【図-2】

4. マウンティングボタンが取り付けられたら、【図-2】のように、機器を収納してください。

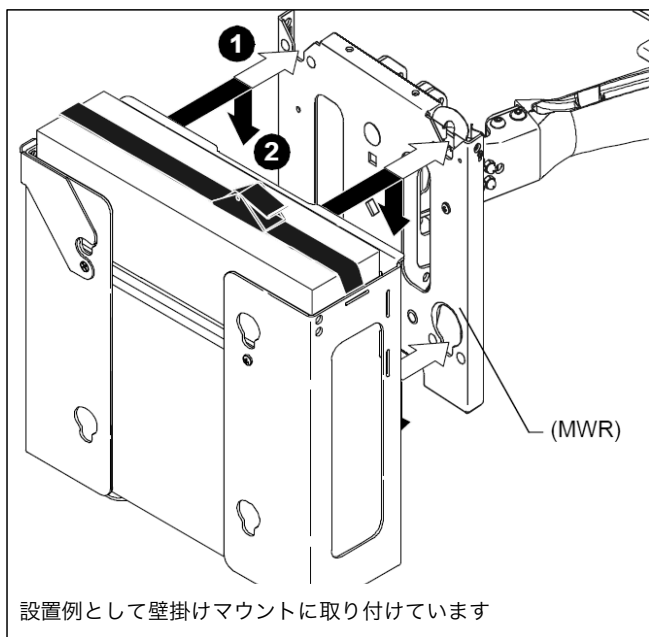
注 本製品はスチール製です、絶縁や振動対策が必要な場合は収納機器にあった適切な加工をしてください。



【図-3】

図3のように、収納機器がはずれないように付属のベルトで固定してください。

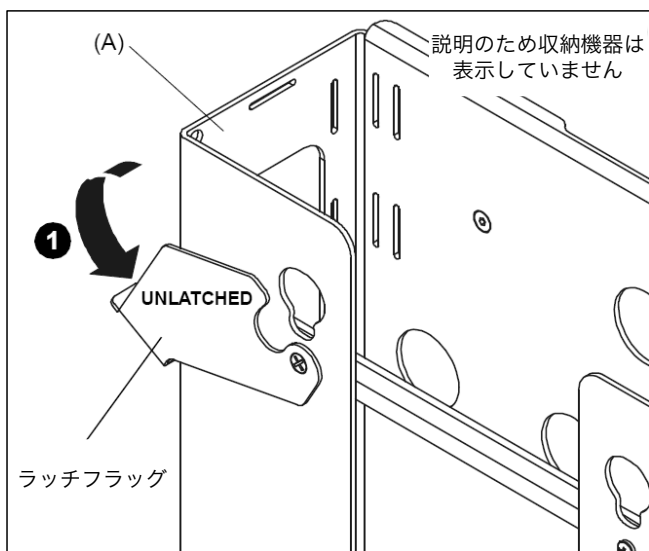
■本体に取り付ける



【図-4】

5. 本製品のマウンティングボタンを、ディスプレイマウント側の4箇所のスロットに引っ掛けるようにして取り付けてください。

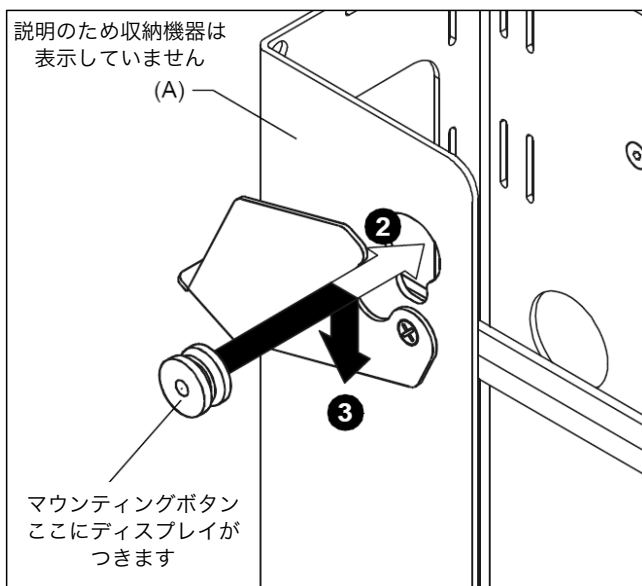
(図では、スイングアーム式の壁掛けマウントで説明しておりますが、同様のマウントフェースを持つMFC/MF1も同様にして取り付けることができます。)



【図-5】

6. 本製品をディスプレイマウントに取り付けられましたら、図のようにラッチフラッグを倒して「まゆ型のスロット」が見えるように開いてください。

■本製品にディスプレイとインターフェイスブラケットを取り付ける



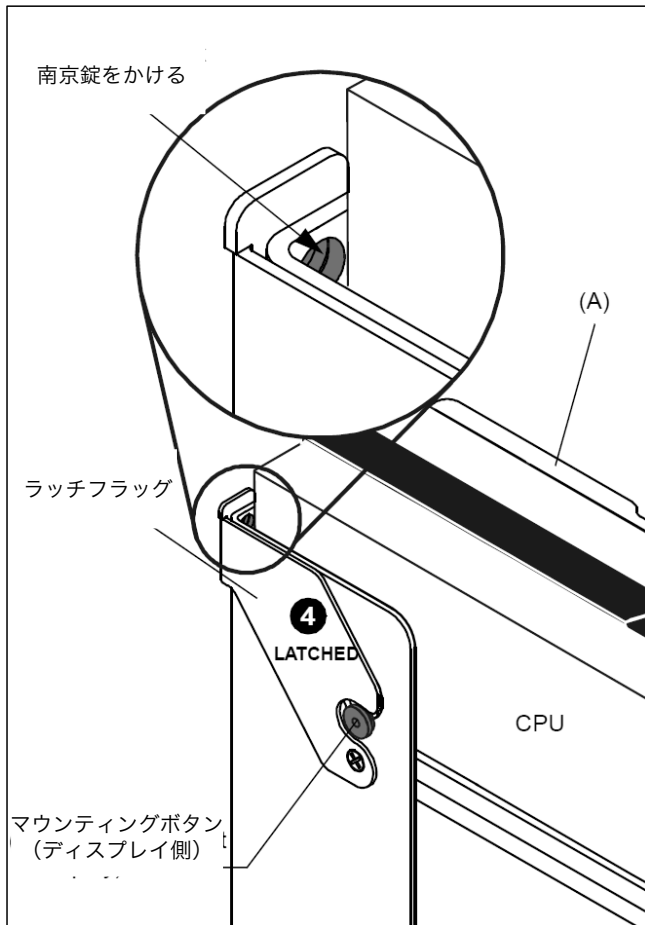
【図-6】

7. ディスプレイ側に取り付けたディスプレイブラケット側のマウンティングボタンを、本製品の4箇所のスロットに引っ掛けるようにして取り付けてください。

■南京錠の取り付け

8. 本製品が、ディスプレイとスタンド・壁掛けマウント本体の間にはさまるように取り付いたら、【図-7】のように、ラッチフラッグを起こしてスロットにロックが掛かるようにセットしてください。

ラッチフラッグを起こしたときに本体とラッチフラッグの間にできる穴を利用して別途南京錠を取り付けると、ディスプレイが脱落することを防ぐことができます。



【図-7】

